

平成23年度（第110回）

兵庫県大学図書館協議会総会議事要録（案）

日 時： 平成23年7月22日（金） 午後1時30分～午後4時
場 所： 神戸松蔭女子学院大学
参加者： 35大学 46名

1. 開 会 当番館（神戸松蔭女子学院大学 熊元事務課長）の司会により開会
2. 当番館挨拶 神戸松蔭女子学院大学 和田副学長、秋本図書館長
3. 会長挨拶 神戸大学 樋口附属図書館長
4. 議長選出 神戸松蔭女子学院大学 秋本図書館長を選出

5. 報告事項

(1) 平成22年度事業報告について

会長館（神戸大学）から、配付資料に基づいて報告があった。平成21年度新規事業として開始した「機関リポジトリ支援のためのWG」による3つの支援策について報告があった。また、研究会「図書館空間をつくる：利用者を引きつける空間づくり」について、アンコール開催を望む声に応え、2回開催が行われた旨、説明があった。なお、平成21年度に開始した海外研修事業については、3年連続して応募者がなかったため、昨年度をもって中止する旨、報告があった。

(2) 大学図書館関係活動報告について

会長館（神戸大学）から、配付資料に基づき簡単な報告があった。議長から、詳細は資料配付をもって報告に代える旨、説明があった。

6. 協議事項

(1) 加盟館の退会について

夙川学院短期大学の退会が承認された。

(2) 平成22年度決算報告について

(3) 平成22年度会計監査報告について

会計担当館（関西学院大学）から決算報告について、配付資料に基づいて説明があった。引き続き監事館（武庫川女子大学）から会計監査結果について、適切に執行されている旨、報告があり、原案どおり承認された。

(4) 平成23年度事業計画（案）について

企画委員会（代表：神戸大学）から、配付資料に基づいて2回の研究会及び施設見学会の提案があり、原案どおり承認された。

(5) 平成23年度予算（案）について

会計担当館（関西学院大学）から、配付資料に基づいて説明があった。新設された施設見学会経費を含めて、原案どおり承認された。

(6) 平成24年度総会当番館について

企画委員会（代表：神戸大学）から、神戸学院大学を候補館とする企画委員会提案が示され、承認された。

(7) 平成24年度からの役員館・企画委員館の選出について

以下を候補館とする企画委員会提案が示され、承認された。次期会長館である神戸大学附属図書館長から挨拶があった。

「役員館」	会長館	神戸大学	(留任)
	副会長館	関西学院大学	(留任)
	監事館	武庫川女子大学	(留任)
「企画委員館」	国公立大学	神戸大学	(留任)
		兵庫県立大学	
	私立大学	関西学院大学	(留任)
		武庫川女子大学	
		関西福祉大学	
	短期大学	産業技術短期大学	

7. 承合事項

今回、承合事項について、総会資料の冊子とは別に「承合事項」の冊子が配付されている旨、議長より説明があった。

企画委員会（代表：神戸大学）から新規の承合事項として「各加盟館の特色ある活動、または力を入れている活動」について調査、各館の企画・運営の参考にして頂きたい旨、説明があった後、意見交換を行った。

まず、神戸芸術工科大学の取組について質疑応答があった後、テーマに添って事例報告があった。

・書庫の狭隘化について

関西学院大学、神戸薬科大学、神戸山手大学から事例報告があった。

・学習支援関連の状況について

大手前大学、神戸市外国語大学、兵庫県立大学からガイダンス等について、甲南女子大学、近大姫路大学、甲南大学から読書推進運動について事例報告があった。

・地域連携・図書館地域解放について

園田学園女子大学、関西学院大学、大手前大学、甲南大学から事例報告があった。

・選書の方法について

図書選書の仕方について近大姫路大学から質問があり、大手前大学の事例報告があった。

以上